

また、農地関連事業については、農業生産基盤の整備開発を図り、低コスト事業、担い手育成事業を推進するため継続事業として、県営ほ場整備事業に取り組みほか、国営かんがい排水事業、県営ため池整備事業として農道整備として県営一般農道整備事業、広域農道整備事業、団体営農道整備事業等も継続事業として取り組んでいます。

地籍調査事業については、今年度金池地区の調査、測量を計画しており、また前年に調査を完了した石瀬地区については、図面作成及び閲覧をそれぞれ実施します。農村総合整備事業については、農村集落間の連絡、生活環境の向上及び生産基盤施設の一時的整備を図るため、継続事業として集落道の改良及び舗装工事二路線、農村公園（一カ所）の整備をはじめ、集落道、農道、農業排水路（各一路線）農村公園（一カ所）の設計委託を実施するため計画しています。

林業振興については、継続事業である林道開闢ノ木平線の開設工事を、また林道金池石瀬線の舗装工事を実施し、林産物等の生産意欲拡充を図っていきます。松くい虫対策については、危険箇所の伐倒駆除を中心に実施したいと考えています。水産業の振興については、漁業

者が安心して漁業が営める安全かつ機能性に富んだ漁港の整備を目指して、県営間瀬漁港修築事業を第九次整備計画により実施します。

それに、間瀬海岸周辺埋立造成事業については、現在新潟県が事業主体となり第二期埋立てが行われているところですが、今後は県漁港環境整備事業との連携を図りながら、より良い土地利用計画を具体的に策定していきたいと考えています。

また、平成三年度から漁協の組織、経営基盤の拡充と強化を図るため、官民一体となって進めてきました合併推進については、関係機関の指導のもとに、ようやく平成十一年一月一日巻町漁協との合併の見通しがつき現在基本事項等の合意に向けて、最終的な調整段階に入っていますので、引き続き側面から支援していきたいと思っています。

観光工商の振興

観光は、国民のレジャー・余暇活動において中枢となるものであり、健全で幅広い観光レクリエーション活動を振興していくことは、国民が充実した時間を過ごし、豊かなゆとりを実感できる社会を実現するうえで大きな役割を果たすものであります。

給食センターでは、児童・生徒の健康保持増進のため、栄養バランスのとれた献立に工夫をこらすとともに、病原性大腸菌O-15

本年度は、まず多宝山の登山道を整備します。山の会の人々の協力を得ながら登山道を整備し、案内表示板等を取り付けたりして、安全に山登りが出来るように考えています。そして、素晴らしい自然と接し、自然保護を訴え、又、個々の体力づくり、健康づくり等として観光とも結びつけていきたいと考えています。

また、八月一日から十月十八日まで、約三カ月間に渡って開催される、「第十五回全国都市緑化にいがたフェア」にいがた緑のものがたり'98」に参加し、「観光岩室」を積極的にPRする予定です。また、昨年十一月にインターネットホームページを開設し、お湯・宿・観光スポット・土産を丸ごと全国に向け情報発信を始めましたが、今年度は、ホームページプログラミングの更新追加等を行い、更に充実した情報を発信します。

次に、ご承知のとおり岩室温泉も県下有数の温泉地として、また、観光立村として飛躍的に発展しています。本年度、温泉観光施設充実のため、施設用地を取得し多目的利用を図るとともに、県の観光施設整備事業で、観光地にふさわしい歓迎塔を二カ所計画しています。また、県が実施している「うるおいの新潟観光プラン」などの広域事業にも積極的に参加していきます。

7をはじめとする食中毒の防止のため、衛生管理の徹底を図り、児童生徒が喜んで食べる安全な給食を提供することに努めます。

「21世紀の岩室村を見据え道しるべ作成に全力」

○村道整備(維持・改良舗装)事業費	96,000
○道路台帳整備補正委託料	3,800
○県道路事業負担金	7,000
○除雪対策費	9,384
○河川海岸維持費	4,950
○下水道会計繰出金	36,642
○岩室駅無人化対策事業費	7,405
○岩室駅構内横断地下道調査設計委託料	23,000
○固定資産課税資料整備事業費	15,580
○広報いわむる発行費	4,216
○総合開発計画策定事業費	6,913
○OA電算機器リース料	11,823
○健康増進センター管理費	42,272
○西部広域消防事業組合負担金	171,993
○旧和納小グラウンド改修事業費	21,000

土木振興

道路整備関係については、村道維持修繕等十五路線、道路改良工事五路線、舗装工事四路線の整備を予定しています。また、冬季期間の道路交通確保では、村所有除雪機械五台、村内業者所有の除雪機械六台を委託し、また歩道除雪車一台による除雪作業に努め、日常生活の安定を図り、環境整備による暮らしやすい希望ある村づくりに近づけるよう努めていきます。

国道一一六号線については、大通川放水路に架かる橋梁部分は、四車線化に改修の予定です。県道については、新潟・五泉・間瀬線

また、観光協会が中心となり計画する事業については、観光客の志向及び行動に柔軟に対応した施策の展開を図っていくことが、

○和納小学校食堂棟建築事業費	149,616
○岩室中学校体育館改修事業費	41,800
○語学指導事業費	5,308
○生涯学習推進事業費	1,565
○図書資料購入費	20,000
○給食用食器更新事業費	1,835

教育 「魅力と充実感あふれる教育環境づくりを」

学校教育の振興

学校教育については、「児童生徒が喜んで登校し、目的意識をもって主体的・意欲的にさまざまな教育活動に取り組むことができるよう、魅力と充実感あふれる学校づくり」を、学校教育の実践上の目標として進めています。

現在、特に大きな社会問題となっている非行問題については、基本的に命の大切さ、社会生活のルールの自覚(実践)に力をいれるとともに、いじめ・不登校等については、教育相談員を委嘱、昨年に

重要であると考えています。次に商工業の振興については、地方産業育成資金の貸付事業等で中小商工業の育成振興と、村内産業の強化に努めたいと思います。

引き続き学校との連携の中でその解消をめざし、専門的立場でより一層の指導・助言ができるよう取り組んでいきます。

また、児童生徒の国際的視野を高めるため、引き続き外国青年招致事業に取り組み、学校における外国語教育の充実及び地域住民との様々な形での国際交流の発展についても図っていきます。

次に教育環境整備であります。一つは和納小学校に食堂棟を新築します。平成二年度改築時より懸案事項としていたものを実現するものです。二つ目は中学校体育館の改修で

総務・まちづくり対策

まず、先般、特別職報酬等審議会にお願ひし、慎重にご審議をいただいた給与等の問題ですが、昨今の厳しい社会経済情勢と県、郡内の現状を精査した結果、平成十年度の議会議員の報酬、常勤の特別職、教育長の給与については、据え置きが妥当と答申をいただいていますので、実情を勘案し、ご理解を賜りたいと思います。

次に、事業関係については、昨年、村立図書館建設を機に「ふれあい・人づくり」を推進し、婚姻届けを提出されたお二人に、村民憲章とともにテレホンカードを贈呈しております。好評をいただいていますので、本年度は出生届けを提出された際にも、お子様の健やかな成長を願って、お祝いのテレホンカードを贈呈したいと計画しています。

次に、第四次総合開発計画の策定ですが、九年度で住民アンケート各種機関、団体の調査も取りまとめの最終段階です。十年度は地域団体等との検討会や審議会を成案を得て、21世紀の展望を誤ることのないよう、真剣に取り組んでいきます。

次に、駅前側と西側を結ぶ地下連絡通路を設置します。本年度は基本設計と詳細設計をお願いするものですが、これは、和納小学校が現在地に移転改築してから、児童の登下校の安全確保の面から地域住民の強い要請があることや、駅前が大規模な住宅団地が造られ大勢の人が移り住むことが予想されることから、岩室駅利用も容易に確保できるものと考えます。位置については、駅の南側を予定しています。

次に皆さんから、いろいろご提案いただいている旧和納小学校グラウンド跡地整備を行います。暗渠工事は施行済みですので、多目的グラウンドとして整備し、子どもたちの遊び場として利用していきます。

